

2023年3月期第2四半期 (中間期) 決算説明資料



【目次】

I. 2023年3月期第2四半期決算の概要

1. 総括	連・単	1
2. 損益の状況	連	2
	単	3
3. KPI	連・単	4
4. 運用・調達の状況	単	5

II. 2023年3月期第2四半期決算資料

1. 損益の状況	連	6
	単	7
2. 国内資金利鞘	単	8
3. 有価証券関係損益	単	8
4. 自己資本比率（国内基準）	連・単	9
5. ROE	連	9
6. 預金、貸出金の残高	単	10
7. 金融再生法開示債権	連	11
8. 金融再生法開示債権の保全状況	連	11
9. 貸倒引当金の状況	連・単	12
10. 業種別貸出状況等	単	12
11. 有価証券の評価損益	連・単	13
12. デリバティブ取引の状況	単	14
13. 繰延税金資産・負債の内訳	連・単	15

I. 2023年3月期第2四半期決算の概要

I-1. 総括

- 連結の経常利益は前年同期比37億円増加の143億円、親会社株主に帰属する中間純利益は前年同期比10億円増加の95億円となりました。
- 単体の実質業務純益は前年同期比44億円増加の142億円、経常利益は前年同期比40億円増加の141億円、中間純利益は前年同期比11億円増加の95億円となりました。

【連結】

(単位：億円)

	2022年9月期		2021年9月期
		2021年9月期比	
経常利益	143	37	105
親会社株主に帰属する中間純利益	95	10	84

【単体】

(単位：億円)

	2022年9月期		2021年9月期
		2021年9月期比	
実質業務純益	142	44	97
経常利益	141	40	100
中間純利益	95	11	84

与信関係費用 (△)	1	1	0
------------	---	---	---

I-2. 損益の状況

- 連結業務粗利益は前年同期比54億円増加の299億円となりました。
 資金利益（連結）は貸出金増加等により前年同期比16億円増加しました。また、役務取引等利益（連結）は住宅ローン手数料や決済関連手数料の増加等により前年同期比28億円増加しました。
- 営業経費（連結）は、システム関連費用の増加等により、前年同期比9億円増加の153億円となりました。
- 親会社株主に帰属する中間純利益は、前年同期比10億円増加して、95億円となりました。

【連結】

(単位：億円)

	2022年9月期		2021年9月期
		2021年9月期比	
連結業務粗利益	299	54	245
資金利益	200	16	183
役務取引等利益	70	28	42
その他業務利益	28	9	19
営業経費 (△)	153	9	144
与信関係費用 (△)	3	3	0
株式等関係損益	0	△ 2	2
持分法による投資損益	0	0	0
その他	0	△ 1	2
経常利益	143	37	105
特別損益	△ 3	△ 2	△ 0
税金等調整前中間純利益	140	35	104
法人税等合計 (△)	44	24	19
中間純利益	95	10	84
親会社株主に帰属する中間純利益	95	10	84
連結実質業務純益	145	44	101
連結OHR	51.3%	△ 7.4%	58.8%

注1. 連結業務粗利益 = (資金運用収益 - (資金調達費用 - 金銭の信託運用見合費用)) + (役務取引等収益 - 役務取引等費用) + (その他業務収益 - その他業務費用)

注2. 連結実質業務純益 = 単体業務純益 + 子会社粗利益 - 子会社営業経費 - 内部取引

注3. 2022年9月期期首より、従来「営業経費」として計上していた費用の一部を「役務取引等費用」として組替えており、2021年9月期の計数については、組替え後の数値を記載しております。

注4. 連結OHR = 営業経費 ÷ 連結業務粗利益

事業セグメント毎損益

デジタルバンク事業

(単位：億円)

	2022年9月期		2021年9月期
		2021年9月期比	
業務粗利益	284	43	240
経費等 (△)	144	14	130
経常利益	139	29	110
事業セグメント毎OHR (※)	50.7%	△ 3.3%	54.1%

BaaS事業

(単位：億円)

	2022年9月期		2021年9月期
		2021年9月期比	
業務粗利益	19	11	8
経費等 (△)	16	3	13
経常利益	3	8	△ 4
事業セグメント毎OHR (※)	82.3%	—	—

※ 事業セグメント毎OHR = 経費等 ÷ 業務粗利益

経費等には与信関連費用や株式等関係損益等が含まれ、与信関連費用や株式等関係損益等は「デジタルバンク事業」に含めております。

【単体】

(単位：億円)

		2022年9月期	2021年9月期比	2021年9月期
業務粗利益		281	55	226
資金利益		199	15	184
役務取引等利益		55	29	25
その他業務利益		26	10	16
うち国債等債券関係損益		6	△ 1	7
経費（除く臨時処理分）	(△)	139	10	128
人件費	(△)	25	0	24
物件費	(△)	105	11	94
税金	(△)	7	△ 1	9
実質業務純益		142	44	97
一般貸倒引当金繰入額①	(△)	1	△ 0	1
業務純益		141	44	96
臨時損益		0	△ 3	4
うち不良債権処理額②	(△)	0	1	△ 1
経常利益		141	40	100
特別損益		△ 3	△ 2	△ 0
税引前中間純利益		138	38	100
法人税等合計		42	26	16
中間純利益		95	11	84
与信関係費用（①+②）	(△)	1	1	0
OHR	(※)	49.3%	△ 7.3%	56.7%

(※) OHR = 経費 ÷ 業務粗利益

I-3. KPI

- ROE（自己資本ベース）は12.8%となりました。
- 住宅ローン実行額は前年同期比**2,116億円増加**の7,195億円となりました。この結果を受けて住宅ローン関連受取手数料は、前年同期比**42億円増加**の140億円となりました。
- 口座数は前年度末比**380千口座増加**の5,733千口座となりました。

(1) ROE

【連結】

(単位：%)

	2022年9月期		2021年9月期
		2021年9月期比	
ROE（自己資本ベース）	12.8	0.6	12.2

(2) 住宅ローン実行額

【連結】

(単位：億円)

	2022年9月期		2021年9月期
		2021年9月期比	
住宅ローン実行額	7,195	2,116	5,079

注. 当社が販売する住宅ローン、当社が三井住友信託銀行の銀行代理業者として販売する住宅ローン、当社を所属銀行として銀行代理業者が販売する住宅ローン、「フラット35」及び優良住宅ローンにより組成された住宅ローンの融資実行額の合計。

(3) 住宅ローン関連受取手数料

【連結】

(単位：億円)

	2022年9月期		2021年9月期
		2021年9月期比	
住宅ローン関連受取手数料	141	42	99

注. 当社が販売する住宅ローン、当社が三井住友信託銀行の銀行代理業者として販売する住宅ローン、当社を所属銀行として銀行代理業者が販売する住宅ローン、「フラット35」、優良住宅ローンにより組成された住宅ローン及び「つなぎ融資」の実行に係る手数料の合計。

(4) 提携社数

【単体】

(単位：社)

	2022年9月末		2022年3月末
		2022年3月末比	
銀行代理業者	26	—	26

(5) 口座数

【単体】

(単位：千口座)

	2022年9月末		2022年3月末
		2022年3月末比	
口座数	5,733	380	5,353
個人口座	5,645	369	5,276
うちBaaS事業におけるネオバンク口座	536	262	273
法人口座	87	10	76

I-4. 運用・調達の状況

- 貸出金は住宅ローン事業の残高が増加したこと等により前年度末比**4,734億円増加**の5兆3,225億円となりました。
 ○ 預金は個人預金を中心に増加した結果、前年度末比**3,704億円増加**の7兆4,863億円となりました。

(1) 貸出金・預金（末残）

【単体】

(単位：億円)

	2022年9月末		2022年3月末
		2022年3月末比	
貸出金(除く政府等向け)	53,225	4,734	48,490
うち住宅ローン	48,882	4,715	44,167
預金	74,863	3,704	71,158

(2) 有価証券（末残）

【単体】

(単位：億円)

	2022年9月末		2022年3月末
		2022年3月末比	
有価証券	8,432	△ 1,153	9,586
満期保有目的	—	—	—
子会社・関連会社株式	99	8	91
その他有価証券	8,332	△ 1,162	9,495
株式	0	—	0
債券	3,647	△ 1,384	5,031
国債	2,524	△ 1,334	3,859
地方債	357	△ 10	368
短期社債	135	45	90
社債	630	△ 84	714
その他	4,684	221	4,463
うち外国債券	3,398	429	2,968

注.「有価証券」のほか、「買入金銭債権」中の信託受益権を含めております。

II. 2023年3月期第2四半期決算資料

II-1. 損益の状況

【連結】

(単位：百万円)

	2022年9月期		2021年9月期
		2021年9月期比	
連結業務粗利益	29,988	5,471	24,516
資金利益	20,050	1,654	18,395
役務取引等利益	7,078	2,865	4,212
その他業務利益	2,859	951	1,908
うち国債等債券関係損益	600	△ 194	795
営業経費 (△)	15,398	982	14,416
与信関係費用 (△)	397	320	76
株式等関係損益	62	△ 224	287
持分法による投資損益	35	22	12
その他	30	△ 192	222
経常利益	14,320	3,775	10,545
特別損益	△ 307	△ 210	△ 96
税金等調整前中間純利益	14,013	3,564	10,449
法人税、住民税及び事業税 (△)	4,600	2,594	2,006
法人税等調整額 (△)	△ 135	△ 98	△ 36
法人税等合計 (△)	4,464	2,495	1,969
中間純利益	9,548	1,069	8,479
親会社株主に帰属する中間純利益	9,546	1,064	8,481
連結実質業務純益	14,590	4,489	10,100

注1. 連結業務粗利益 = (資金運用収益 - (資金調達費用 - 金銭の信託運用見合費用)) + (役務取引等収益 - 役務取引等費用) + (その他業務収益 - その他業務費用)

注2. 連結実質業務純益 = 単体業務純益 + 子会社粗利益 - 子会社営業経費 - 内部取引

(連結対象会社数)

(単位：社)

連結子会社数	5	1	4
持分法適用会社数	1	—	1

【単体】

(単位：百万円)

		2022年9月期		2021年9月期
			2021年9月期比	
業務粗利益		28,188	5,527	22,661
資金利益		19,966	1,534	18,432
役務取引等利益		5,557	2,957	2,599
その他業務利益		2,664	1,035	1,628
うち国債等債券関係損益		600	△ 194	795
経費（除く臨時処理分）	(△)	13,914	1,051	12,862
人件費	(△)	2,588	91	2,497
物件費	(△)	10,597	1,148	9,448
税金	(△)	728	△ 187	916
実質業務純益		14,274	4,476	9,798
一般貸倒引当金繰入額①	(△)	128	△ 18	147
業務純益		14,145	4,494	9,650
臨時損益		26	△ 399	426
不良債権処理額②	(△)	41	153	△ 112
株式等関係損益		62	△ 224	287
その他臨時損益		4	△ 21	26
経常利益		14,172	4,094	10,077
特別損益		△ 306	△ 283	△ 23
税引前中間純利益		13,865	3,811	10,053
法人税、住民税及び事業税	(△)	4,372	2,632	1,740
法人税等調整額	(△)	△ 84	23	△ 108
法人税等合計	(△)	4,287	2,656	1,631
中間純利益		9,577	1,155	8,421
与信関係費用（①+②）	(△)	170	134	35

II-2. 国内資金利鞘

【単体】

(単位：%)

		2022年9月期		2021年9月期
			2021年9月期比	
資金運用利回	(A)	0.56	△ 0.05	0.61
貸出金利回	(C)	0.64	△ 0.07	0.72
有価証券利回		0.41	0.03	0.38
資金調達原価	(B)	0.37	△ 0.02	0.39
資金調達利回		0.03	△ 0.00	0.04
預金等利回	(D)	0.02	△ 0.01	0.03
経費率		0.37	△ 0.01	0.39
総資金利鞘	(A) - (B)	0.18	△ 0.02	0.21
預貸金利回差	(C) - (D)	0.62	△ 0.06	0.69

II-3. 有価証券関係損益

【単体】

(単位：百万円)

	2022年9月期		2021年9月期
		2021年9月期比	
国債等債券関係損益	600	△ 194	795
株式等関係損益	62	△ 224	287

II-4. 自己資本比率（国内基準）

【連結】

（単位：億円、％）

	2022年9月末		2022年3月末
		2022年3月末比	
(1) 自己資本比率 (2) / (3)	7.69	0.10	7.59
(2) 自己資本の額	1,401	78	1,323
(3) リスク・アセットの額	18,211	787	17,423
(4) 総所要自己資本額	728	31	696

【単体】

（単位：億円、％）

	2022年9月末		2022年3月末
		2022年3月末比	
(1) 自己資本比率 (2) / (3)	7.68	0.11	7.57
(2) 自己資本の額	1,419	75	1,343
(3) リスク・アセットの額	18,468	740	17,728
(4) 総所要自己資本額	738	29	709

注. 自己資本比率の算出にあたっては、以下の手法を採用しております。

- ・信用リスクに関する手法：基礎的内部格付手法（社内格付を利用してリスクを計測する手法）
- ・オペレーショナル・リスクに関する手法：粗利益配分手法（業務区分毎の粗利益に一定割合を乗じてリスクを計測する手法）

II-5. ROE

【連結】

（単位：％）

	2022年9月期		2021年9月期
		2021年9月期比	
ROE（自己資本ベース）	12.8	0.6	12.2

注1. ROE算式

$$\frac{\text{親会社株主に帰属する中間純利益}}{(\text{期首自己資本合計} + \text{中間期末自己資本合計}) \div 2} \times 100 \times \frac{365}{\text{期中日数}}$$

注2. 自己資本合計 = 純資産の部合計 - 非支配株主持分

II-6. 預金、貸出金の残高

(1) 預金、貸出金の末残及び平残

【単体】

(単位：億円)

	2022年9月末		2022年3月末
		2022年3月末比	
預金（末残）	74,863	3,704	71,158
預金（平残）	73,603	6,806	66,796
貸出金（末残）	59,957	5,858	54,099
貸出金（平残）	56,957	7,648	49,308

(2) 国内貸出金内訳（末残）及び中小企業等貸出比率

【単体】

(単位：億円)

		2022年9月末		2022年3月末
			2022年3月末比	
国内貸出金（除く政府等向け）	(A)	53,225	4,734	48,490
大企業		475	△ 7	482
中堅企業		—	—	—
中小企業等	(B)	52,750	4,742	48,007
中小企業		357	△ 76	434
個人		52,392	4,819	47,573
中小企業等貸出比率	(B) / (A)	99.1%	0.1%	99.0%

(3) 個人向けローン残高

【単体】

(単位：億円)

	2022年9月末		2022年3月末
		2022年3月末比	
個人向けローン残高	52,392	4,819	47,573
住宅ローン残高	48,882	4,715	44,167
その他のローン残高	3,509	104	3,405

II-7. 金融再生法開示債権

【連結】

(単位：百万円)

	2022年9月末		2022年3月末
		2022年3月末比	
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	2,500	66	2,433
危険債権	701	4	696
貸出条件緩和債権	756	50	706
合計	3,958	121	3,837
正常債権	5,983,120	594,454	5,388,665
総与信残高	5,987,078	594,575	5,392,502
不良債権比率	0.06%	△ 0.00%	0.07%

注. 総与信残高：貸出金、外国為替、その他資産中の未取利息及び仮払金。

II-8. 金融再生法開示債権の保全状況

【連結】

(単位：百万円)

	2022年9月末		2022年3月末
		2022年3月末比	
保全額 (A)	3,744	126	3,618
貸倒引当金	759	88	671
担保・保証等	2,984	38	2,946
金融再生法開示債権合計 (B)	3,958	121	3,837
保全率 (A) / (B)	94.60%	0.29%	94.30%

(参考) 自己査定結果 (債務者区分別)

【連結】

(単位：百万円)

	2022年9月末		2022年3月末
		2022年3月末比	
破綻先債権 (A)	360	30	329
実質破綻先債権 (B)	2,140	36	2,103
破綻懸念先債権 (C)	701	4	696
要注意先債権 (D)	4,146	△ 232	4,379
要管理先債権	757	50	707
その他要注意先債権	3,388	△ 283	3,671
正常先債権 (E)	5,979,730	594,737	5,384,993
総与信残高 (A) + (B) + (C) + (D) + (E)	5,987,078	594,575	5,392,502

注. 総与信残高：貸出金、外国為替、その他資産中の未取利息及び仮払金。

II-9. 貸倒引当金の状況

【連結】

(単位：百万円)

	2022年9月末		2022年3月末
		2022年3月末比	
貸倒引当金	2,819	246	2,572
一般貸倒引当金	2,062	163	1,899
個別貸倒引当金	756	82	673

【単体】

(単位：百万円)

	2022年9月末		2022年3月末
		2022年3月末比	
貸倒引当金	2,456	151	2,304
一般貸倒引当金	1,868	128	1,740
個別貸倒引当金	587	23	564

II-10. 業種別貸出状況等

【単体】

(単位：百万円、%)

	2022年9月末		2022年3月末	
	貸出残高	構成比	貸出残高	構成比
個人	5,239,264	87.38	4,757,344	87.94
金融業	81,300	1.36	90,396	1.67
政府等	673,240	11.23	560,866	10.37
その他	1,988	0.03	1,329	0.02
合計	5,995,794	100.00	5,409,936	100.00

II-11. 有価証券の評価損益

【連結】

(単位：億円)

	2022年9月末			2022年3月末	
	中間連結貸借 対照表計上額	評価損益	2022年3月末比	連結貸借対照表 計上額	評価損益
有価証券	8,332	△ 198	△ 116	9,495	△ 81
満期保有目的	—	—	—	—	—
その他有価証券	8,332	△ 198	△ 116	9,495	△ 81
株式	0	—	—	0	—
債券	3,647	△ 77	△ 37	5,031	△ 40
うち国債	2,524	△ 81	△ 26	3,859	△ 54
その他	4,684	△ 120	△ 79	4,463	△ 40
うち外国債券	3,398	△ 108	△ 74	2,968	△ 33

注. 「有価証券」のほか、「買入金銭債権」中の信託受益権を含めております。

【単体】

(単位：億円)

	2022年9月末			2022年3月末	
	中間貸借対照表 計上額	評価損益	2022年3月末比	貸借対照表 計上額	評価損益
有価証券	8,432	△ 198	△ 116	9,586	△ 81
満期保有目的	—	—	—	—	—
子会社・関連会社株式	99	—	—	91	—
その他有価証券	8,332	△ 198	△ 116	9,495	△ 81
株式	0	—	—	0	—
債券	3,647	△ 77	△ 37	5,031	△ 40
うち国債	2,524	△ 81	△ 26	3,859	△ 54
その他	4,684	△ 120	△ 79	4,463	△ 40
うち外国債券	3,398	△ 108	△ 74	2,968	△ 33

注. 「有価証券」のほか、「買入金銭債権」中の信託受益権を含めております。

II-12. デリバティブ取引の状況

(1) ヘッジ会計が適用されていないデリバティブ取引

【単体】

(単位：億円)

		2022年9月末			2022年3月末		
		契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益
金利関連取引		—	△ 0	14	—	0	4
金利オプション	売建	1,527	△ 43	△ 28	895	△ 16	△ 11
	買建	1,524	42	42	894	16	16
通貨関連取引		—	3	3	—	10	10
為替予約	売建	5,495	△ 8	△ 8	5,266	12	12
	買建	6,749	11	11	6,128	△ 2	△ 2
通貨オプション	売建	21	△ 0	0	6	△ 0	△ 0
	買建	21	0	0	6	0	0

注. 上記取引については時価評価を行い、評価損益を損益計算書に計上しております。

(2) ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引

【単体】

(単位：億円)

		主なヘッジ対象	2022年9月末			2022年3月末		
			契約額等	うち1年超のもの	時価	契約額等	うち1年超のもの	時価
金利関連取引			—	—	7	—	—	△ 38
金利スワップ (受取変動・支払固定)	貸出金・其他有価 証券 (債券)		1,683	1,328	7	1,747	1,334	△ 38

注. 主として業種別委員会実務指針第24号に基づき、繰延ヘッジによっております。

II-13. 繰延税金資産・負債の内訳

【連結】

(単位：百万円)

	2022年9月末	2022年3月末
繰延税金資産の純額	6,965	4,602

【単体】

(単位：百万円)

	2022年9月末	2022年3月末																					
<table border="1"> <tr> <td>その他有価証券評価差額金</td> <td>6,676</td> <td>3,491</td> </tr> <tr> <td>繰延ヘッジ損失</td> <td>1,259</td> <td>1,781</td> </tr> <tr> <td>貸倒引当金</td> <td>546</td> <td>527</td> </tr> <tr> <td>ポイント引当金</td> <td>284</td> <td>234</td> </tr> <tr> <td>賞与引当金</td> <td>104</td> <td>165</td> </tr> <tr> <td>関係会社株式償却</td> <td>98</td> <td>98</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>686</td> <td>610</td> </tr> </table>	その他有価証券評価差額金	6,676	3,491	繰延ヘッジ損失	1,259	1,781	貸倒引当金	546	527	ポイント引当金	284	234	賞与引当金	104	165	関係会社株式償却	98	98	その他	686	610		
その他有価証券評価差額金	6,676	3,491																					
繰延ヘッジ損失	1,259	1,781																					
貸倒引当金	546	527																					
ポイント引当金	284	234																					
賞与引当金	104	165																					
関係会社株式償却	98	98																					
その他	686	610																					
繰延税金資産小計 (A)	9,655	6,908																					
評価性引当額 (B)	△ 98	△ 98																					
繰延税金資産合計 (A) + (B) (C)	9,557	6,810																					
<table border="1"> <tr> <td>その他有価証券評価差額金</td> <td>△ 596</td> <td>△ 992</td> </tr> <tr> <td>繰延ヘッジ利益</td> <td>△ 1,556</td> <td>△ 726</td> </tr> </table>	その他有価証券評価差額金	△ 596	△ 992	繰延ヘッジ利益	△ 1,556	△ 726																	
その他有価証券評価差額金	△ 596	△ 992																					
繰延ヘッジ利益	△ 1,556	△ 726																					
繰延税金負債合計 (D)	△ 2,152	△ 1,718																					
繰延税金資産の純額 (C) + (D)	7,404	5,091																					